

平成22年度環境物品等の調達実績の概要

独立行政法人日本学生支援機構

国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律第8条第1項に基づき、独立行政法人日本学生支援機構における平成22年度環境物品等の調達実績の概要を取りまとめ、公表するとともに、環境大臣に通知する。

(1) 特定調達品目の調達状況

各特定調達品目の調達量等については、別紙「平成22年度特定調達品目調達実績取りまとめ表」のとおりである。

① 目標達成状況等

総調達量に占める基準を満たす物品等の割合により目標設定を行う品目について、100%を目標値とした。その結果、②に記載する品目以外について、目標達成率は100%であった。

② 調達目標を達成できなかった理由等

○ 調達目標を達成できなかった主な品目

- ・ 特になし。

○ 判断の基準を満足する物品等が調達できなかった理由

- ・ 特になし。

③ 判断の基準より高い基準を満足する物品等の調達状況

用紙類については、FSC認証紙、文具類については、エコマーク及びグリーンマーク適合商品を積極的に調達した。また、できる限り再生材使用率の高い製品を購入するようにした。

(2) 特定調達品目以外の環境物品等の調達状況

特になし。

(3) その他の物品、役務の調達にあたっての環境配慮の実績

物品等を納入する事業者及び役務の提供事業者に対し、環境負担低減に配慮した製

品や資料を積極的に紹介するよう働きかけた。また、前年度調査にて調達目標を達成できなかった蛍光灯（ラビットスタート形又はスタータ形）については、賃借している建物の蛍光灯と取替可能な製品に適合品がなかったためであるが、22年度は適合品が購入できるようになったため、適合品に切り替えた。特定調達品目を調達する際の仕様書においては、判断基準を満たすことを条件として明記するよう職員に指示し、木材を主要材料としているオフィス家具等（いす・机・棚・収納用什器・ローパーティション・コートハンガー・傘立て・掲示板・黒板・ホワイトボード）の調達にあたっては、品質保証書の提出を納入業者に義務付けている。

（４） 平成22年度調達実績に関する評価

環境物品等の調達の推進を図るため、21年度に引き続き、職員に対しその主旨等の周知を行ってきた結果、今年度についても多くの品目で調達目標を達成することができた。日ごろから不必要なものは購入しないよう心がけ、今後ともできる限り環境負荷の少ない物品等の調達に努めることとする。